

副院長・自然療法（アーユルヴェーダ）

AAP 門馬 登喜大（モンマ トキオ）先生

米国AYU認定AAP 日本がん・難病サポート協会相談役
一般社団法人日本複合医療臨床研究会 理事

- サロン担当日 水曜日（月曜・金曜は遠隔対応）
- 主催勉強会 「治ってなんぼの健康塾」毎月第1・第3水曜18：30～20:30担当

ワシントン大学環境科学受講、米国自然療法医科大学・バステア大学 アーユルヴェーダ医学（インド伝統医学）AAP（Ayurveda Advance Practitioner アーユルヴェーダ・アドヴァンス・プラクティショナー・米国AYU認定）取得。
日本アーユルヴェーダ学会からはアーユルヴェーダ上級ティーチャー認定取得。
カナダ・ブリティッシュ・コロンビア大学ティーチャーズ・コース終了。

アーユルヴェーダ医学、自然療法医学、統合医療の研究を継続しながら、富山県国際伝統医学センター、東源堂医院など北陸、首都圏、関西、九州・沖縄と全国幅広く統合医療主導の医療機関、医療研究センターの設立・運営の支援活動を行っていつ、国内外の医師や各方面の研究者など多くの専門家と連携を図り、未来の子供たちに残せる医療環境を創るために奔走中。

門馬登喜大 講演抄録・論文集

- ・ [Herbal and Supplemental Treatment for Liver Cancer] A Treatise in AYU, Bastyr University, 2003
- ・ 「和漢薬の健康素材としての可能性」 富山県国際伝統医学センター
- ・ 「健康補助食品と環境問題」 国立富山医科薬科大学2004.10.24
- ・ 「難治疾患と環境医学」 第6回日本量子医学研究会 量子医学研究所主催2004.10.30
- ・ 「環境医学におけるアーユルヴェーダ的概念」 第28回日本アーユルヴェーダ学会 富山県総会2005.11.12-13
- ・ 「アーユルヴェーダにおけるHuman Ediblesの可能性」 第27回日本アーユルヴェーダ学会 静岡研究総会2006.9.23-2

門馬先生が担当させていただく主なサービス



●アーユルヴェディックカウンセリング

- カウンセリング 60分/16,500円（税込）
- フォローアップ 30分/ 6,600円（税込）
- 遠隔カウンセリング（ネット・電話） 30分/11,000円（税込）

現在の人類が直面している健康問題のほとんどが「生活習慣病」が主因といわれていますが、この「生活習慣」と言うのは、現代の人類自身が作り上げたモノ（農薬や化学肥料、医薬品、化学製品等）が大きく影響し、便利さと裕福さを求め過ぎるところに原因があり、天に唾を吐いて、自らの顔に降りかかっているのに、止めようとしません。

カウンセリングでは、相互にみな関連し、どれ一つ欠く事のできない「具体的な対応策（1.野菜・果物・穀類を中心とした食事とその正しい摂り方、2.適切な運動方法、3.水の利用法、4.日光の利用法、5.毒物の拒否と良いもののバランス法、6.新鮮な空気と呼吸法、7.日毎、週毎の休息の取り方、8.ストレスを貯めない心の平安）」を、楽しく生活の中に取り込むことを習慣にすると、きれいな血液のスムーズな循環が保たれ、健康で長寿を全うすることは夢ではありません。これらを相談者の環境に配慮し、実践に向かう為のカウンセリングです。

自然医療へ